

よい会社をつくろう。よい経営者になろう。よい経営環境をつくろう。

月刊

同友

Monthly Communication Magazine DOYU

2015 September

09

Vol.590

03 [特集]

中小企業憲章・条例推進月間(6月)を終えて

06 21世紀型 自立型企业づくり
社員は行き先のわかる
船に乗ってくる
～理念とビジョンの重要性～
有限会社 ヒロテック

09 第3回 理事会報告

10 「第25回福岡県中小企業経営者フォーラム」が
来月に近づいてまいりました

12 第93回 景況調査

14 9月行事案内

よい会社をつくろう

同友会は、ひろく会員の経験と知識を交流して企業の自主的近代化と強じんな経営体質をつくることをめざします。

よい経営者になろう

同友会は、中小企業家が自主的な努力によって、相互に資質を高め、知識を吸収しこれからの経営者に要求される総合的な能力を身につけることをめざします。

よい経営環境をつくろう

同友会は、他の中小企業団体とも提携して、中小企業をとりまく社会・経済・政治的な環境を改善し、中小企業の経営を守り安定させ、日本経済の自主的・平和的な繁栄をめざします。

はみだし Report

21世紀型 自立型企业づくり

(本誌p.06掲載)



有限会社 ヒロテック
代表取締役

河野 広樹 氏 (福博支部)

私が同友会に入会した時、既にブロック長として活躍されていた河野さん。支部活動に熱心に取り組み、会社の業績も順調に拡大されており、すごい先輩経営者だなというのが第一印象でした。発言と行動が一致していてブレない、礼儀正しく、周りへの気配りができる見習うべき先輩経営者だとずっと思っていました。私と同一齢であることが後から分かりびっくりしたのを覚えています。先日、河野さんの会社に伺う機会がありました。掃除は行き届き、社員さんはきちんと挨拶される。日々経営理念の浸透を図り、経営指針の実践に邁進されている。見習うべき経営者だと改めて感じました。

毎年支部会員が多数参加し、リタイア者続出の行橋～別府100キロウォークや糸島の110キロウォークを軽々と完歩し、ゴルフも上手い河野さんは、現在副支部長として例会運営・ブロック会・レクリエーション活動の中心的存在であり、遠からず支部を背負って立つことになると思います。

記事: 奥村 正博氏 (福博支部)

今月の表紙

撮影・文: 間々田 正行
(メニテイス/福博支部)



明治時代、日本の近代化に貢献した九州の産業遺産。「明治日本の産業革命九州・山口と関連地域」としてユネスコ世界文化遺産入りをめざしていましたが、この7月5日、ついに登録が決定しました。その構成資産のひとつが大牟田市と熊本県荒尾市にまたがる三池炭鉱万田坑です。

今回、私は初めてここを訪れたのですが、建造物がちゃんと保存されていたことに少々びっくり。もちろん、当時の物がすべて残っ

ているわけではないのですが、豎坑坑口や巻揚機室といった主要建物は内部が見学でき、巻揚機などはすぐ使えるのではと思えるほど管理されていました。そこを元鉱員だったボランティアガイドさんによる説明を聞きながら巡ることができ、かつての作業の様子が伝わってきたことは収穫だったと思います。

今回は宮原坑や三池港、その近くの三川坑跡も訪れ、充実した産業遺産見学が楽しめました。そんなに混雑しておらず、ゆっくり見学できますので、みなさんもぜひ足を運ばれてみてください。



万田坑



三川坑



万田坑



宮原坑



三池港開門

「私たちの逸品」三池炭鉱万田坑

万田坑ステーション

荒尾市原万田200番地2 電話0968-57-9155

<http://www.mandako.arao-city.jp/>

中小企業憲章・条例推進月間(6月)を終えて

中山 英敬 (代表理事 / 中小企業憲章推進本部長)

地方の人口減少問題を重く見た政府は、昨年9月に「まち・ひと・しごと創生本部」(地方創生本部)を設立し、「長期ビジョン」と「2020年までの総合戦略」の策定に入りました。また、地域再生法などにより、全国の各自治体は地域再生計画づくりに注力しています。地域再生の力ぎを握るのは地域に根ざす中小企業であり、その活力にかかっています。そのような影響もあり、全国的に中小企業振興基本条例の制定運動が加速しています。福岡県においても、9月の制定をめざし準備が進んでいます。

地域づくりにおける今年度の課題

福岡県に中小企業振興基本条例が制定されると、県内の市町村(政令都市以外)でも県にならない中小企



中山 英敬 代表理事・中小企業憲章推進本部長

業振興基本条例の制定の動きが起こってきます。その時に、その条例が活きた条例になるように、その地域の人たちが関わるということがとても重要です。また、中小企業振興基本条例の学習会を開催したり、全国に多くの先進事例を持つたりしている団体は、同友会しかありません。各地区会の地域政策部の役割がとて大きくなりました。そのような中で、福岡同友会の中小企業憲章推進本部では、中小企業振興基本条例に絞った学習計画を立てました。6月の憲章・条例推進月間で条例制定の意義を学び、10月の経営者フォーラムの分科会で条例の実践事例を学ぶという流れです。

中小企業憲章・条例推進月間(6月)の取り組み

今年度の中小企業憲章・条例推進月間では、6月30日に、慶応義塾大学経済学部教授の植田浩史先生を招いて、中小企業振興基本条例の学習会を行いました。「中小企業振興基本条例とは何か、なぜ制定をめざすのか!」と題して、原点に戻り、その意義や目的など基本的な考え方を学ぶことができました。

1. 中小企業振興基本条例とは何か。

地方自治体が地域の中小企業の役割を重視し、その振興を行政の柱としていくことを明確にするた



植田 浩史 慶応義塾大学経済学部教授

めに策定される理念条例です。理念条例とは、基本的な考え方を提示している条例であり、具体的な政策の内容を示すものではありません。①地域における中小企業の経済的、



6月憲章推進月間大勉強会の様子

社会的、文化的、歴史的などの役割を認識し、中小企業を地域全体でサポートすることの重要性を確認するもの。

②自治体や関連する機関、住民が協力して中小企業を支援するための取り組みを進めていくことを宣言するもの。

③中小企業自身も自らの努力によって厳しい環境を生き抜き、発展していくことを宣言するもの。

2. 条例制定の意義は何か。

①自治体組織内部に、自治体の中小企業振興に対する姿勢を明確にすることで、全ての自治体の施策、自治体内部の部署が中小企業振興を重視するようになること。

②地域内企業や自治体の外部に対して、自治体としての姿勢を明確にすることで、「この地域では中小企業が大事にされる」という環境を創り上げること。

③首長、担当者などが代わっても中小企業振興に対する自治体の姿勢は変わらないことを担保すること。

今回の学びを活かし 今後の展開へ

今回の大学習会での一番の学び

は、条例のめざすものが見えてきたことだと思います。

第一に、地域全体で中小企業の役割と中小企業支援の重要性を認識し、地域全体で中小企業支援を行っていくことを確認し、宣言することです。地域全体の中小企業観が変わります。

第二に、中小企業家が条例のめざす中小企業の役割を自覚し、環境変化の中でも自らが変革し、地域社会、地域経済の要としての役割を果たすことです。経営者自身の意識と行動が変わります。

第三に、地域の産業振興や中小企業振興の考え方が、大企業誘致や国の政策、補助金などへの依存型から地域に根ざす中小企業主体の創造的で自立的な考え方に変わります。このように、地域産業振興や中小企業振興への考え方を転換することが重要なのです。

私たちが、今やらなければならぬことは、私たちが暮らす地域の課題は何か、どんな地域をめざすのか、そういう地域の今と未来を語り合う「場」をつくることです。地域ごとに行政担当者と共に地域に根ざす経営者をつのり、金融機関や教育機関なども誘い、地域の今と未来を語り合う「場」づくりから始めましょう。

地域社会と住民生活に貢献することが 私たちの役割であることを自覚する。

濱田 満広 (広報部/大牟田支部)

2012年、福岡県内で初めて理念型中小企業基本条例が直方市で制定されました。この条例制定には福岡同友会筑豊地区会が深くかかり、制定にいたりました。福岡県も今年9月に条例を制定することになっていきます。

現在、福岡同友会は福岡、北九州、筑豊、県南の4地区で各地域の主要自治体に条例の制定を働き掛けています。このような流れの中で各地区会、支部、会員企業がどのように取り組まなければいけないのか、中小企業振興基本条例を制定するために私たちは何をすればよいか、考えてみました。

1 2010年に中小企業憲章が閣議決定され経済産業省により制定されているということを知ること、会員が知る。

もちろんその中身を知ることが当然だと言えます。福岡同友会がどんなことを学んでいるのか、8月の例会・委員会の行事予定

を見ると、糸島支部、北九州支部、企業連携推進委員会(F.A.S.T)の例会で中小企業問題、地域や経営環境の改善に関連する学びの場が設けられています。このように福岡同友会ではどこかで中小企業憲章に関係する活動、運動が行われています。地区幹事会、支部役員会の中で憲章のことを考える時間をつくることはできます。例会、学習会の場で憲章の理念をもっと深く理解できる時間をつくることも必要であると思います。

2 自治体幹部や経済産業関係の担当部署との交流が行われているか。

県内でも地方の地区、支部は歴史的に近隣の市町村との関わり合いが深いです。中小企業が活性化することが地域の発展につながるということを、懇談会などを通じて訴えることを継続して行い、条例制定に結び付け

ることが重要です。

3 官民一体となり街づくりを行う 為に理念型中小企業振興基本条例が必要である。

中小企業が地域の主役であり、地域社会と住民生活に貢献することが私たちの役割であること
を自覚する。
働くことのできる街、子供を安心して育てられる街、老後も

安心して生活できる街を維持するために、地域が抱える課題を解決するための活動を支援する条例が必要です。そのためには、例会や学習会、周年事業、新春講演会など地域に関する勉強会などは定期的開催しなければいけません。
こうした運動を続けている地区や支部は近隣自治体の理念型条例制定にかなり近づいていると思います。

中小企業憲章 平成22年6月18日閣議決定

1. 基本理念

中小企業は、経済や暮らしを支え、牽引する。創意工夫を凝らし、技術を磨き、雇用の大部分を支え、暮らしに潤いを与える。意思決定の素早さや行動力、個性豊かな得意分野や多種多様な可能性を持つ。経営者は、企業家精神に溢れ、自らの才覚で事業を営みながら、家族のみならず従業員を守る責任を果たす。中小企業は、経営者と従業員が一体感を発揮し、一人ひとりの努力が目に見える形で成果に結びつき易い場である。

中小企業は、社会の主役として地域社会と住民生活に貢献し、伝統技能や文化の継承に重要な機能を果たす。小規模企業の多くは家族経営形態を採り、地域社会の安定をもたらす。

このように中小企業は、国家の財産ともいべき存在である。一方で、中小企業の多くは、資金や人材などに制約があるため、外からの変化に弱く、不公平な取引を強いられるなど数多くの困難に晒されてきた。この中で、大企業に重きを置く風潮や価値観が形成されてきた。しかし、金融分野に端を発する国際的な市場経済の混乱は、却って大企業の弱さを露わにし、世界的にもこれまで以上に中小企業への期待が高まっている。国内では、少子高齢化、経済社会の停滞などにより、将来への不安が増している。不安解消の鍵となる医療、福祉、情報通信技術、地球温暖化問題を始めとする環境・エネルギーなどは、市場の成長が期待できる分野でもある。中小企業の力がこれらの分野で発揮され、豊かな経済、安心できる社会、そして人々の活力をもたらし、日本が世界に先駆けて未来を切り拓くモデルを示す。

難局の克服への展開が求められるこのような時代にこそ、これまで以上に意欲を持って努力と創意工夫を重ねることに高い価値を置かなければならない。中小企業は、その大いなる担い手である。

社員は行き先のわかる船に乗ってくる

理念とビジョンの重要性

会社が成長していく中で、経営者が不安に感じたものは何だったのか。そして同友会の学びを経営にどう活かしていったのでしょうか。



有限会社 ヒロテック

代表取締役

こうの ひろき
河野 広樹 氏

福博支部

創業 1998年12月
住所 筑紫郡那珂川町片縄西4-15-18
電話 092-951-0364
従業員 10名
<http://www.910s.jp>
不動産管理会社様を主な取引先とし、管理物件の給湯器・調理機器のメンテナンスと販売。



事業内容

今回の取材先は(有)ヒロテックです。代表取締役の河野広樹さんに事業内容についてお伺いしました。「仕事は住宅設備機器の販売・メンテナンスです。メインは給湯器ですが、ガスコンロやIHヒーターなどの調理機器、エアコンや換気扇なども取り扱っています」。売上構成は不動産管理会社が85%を占めます。管理会社を通じて入居者の方が「お風呂のお湯がでない」、「ガスコンロが点かない」、「エアコンが故障した」などの連絡を受け、迅速な対応をしています。B to B だけではないけないと思います。残り15%はホームページを活用して一般住宅にも対応しています。最近では作業車にラッピング(広告を施す)をしてから、声をかけても

取材 広報部
文章 菅原 弘(東支部)
写真 旭 晋平(事務局)



旬ヒロテック 会社外観

らうことが多くなりました。

独立を決意

河野さんは長崎・対馬で生まれ、福岡で育ちました。学校を卒業して大手ガス器具メーカーに就職し、営業畑を歩んで行きました。その後お得意先の代理店に転職してプロパンガスの新規営業を担当しました。「営業といえどもある程度のメンテナンスができるよう一通り

の技術は身につけていました」。

転職後7年で上司との人間関係で離職を決意しました。これから何をするか考えた時に2つの選択肢が思い浮かびました。一つは同業他社への転職。もう一つは独立起業でした。その当時のお客様の一人で懇意にしていたトマト建設(株)の富永英二さん(福博支部所属)に「独立するなら早い方がいいよ」と言われていました。「3年やってダメならサラリーマンに戻ろう」と一大決意、平成10年福岡市・東平尾の自宅兼事務所でたった一人で創業しました。29歳の時です。

苦戦の連日

創業して給湯器やシステムキッチン用のビルトインガスコンロなどの販売をしていました。ターゲットを築10年以上の一般戸建てとし、エリアを決めて新聞折り込み・ポスティングを始めました。しかし一向に反応が見られません。大手ガス器具や代理店の肩書があるのではないのではネームバリューがあります。費用がかかるばかりで効果が得られない日々が続きました。

方針転換

そこで河野さんは、福岡市内には

賃貸住宅が多いことに目をつけ、電話帳でリストアップして不動産管理会社に飛び込み営業を始めました。「話を聞いてくれるのですが、成約にまで至りません」。ある管理会社で「お宅は修理はしないのかね。そういう対応に困っていたんだが」。サラリーマン時代に修得した技術を駆使すればなんとかなると思っ

た河野さんは即座に返事をして契約にこぎつけました。連絡があれば迅速で丁寧な対応をしました。「器具というのは耐用年数があります。PL法により、メーカーに部品の保有期間も決められています。お客様に適切な提案で、修理の延長上に私たちがめざしていた商品の販売があるんです」と河野さん。給湯器であればどのメーカーでも対応可能、熱源はガスだけにとどまらず電気温水器や石油も対応します。さらに水漏れなどのクレームにも対応していききました。

会社成長の中で

創業3年目に入り、一応の実績を上げていきました。「このころはただ自分の生活のためだけに稼いでいけばいいと考えていました。仕事はうまくいっているのですが、もし今私が病気になるったらお客様はどうなる。家族はどうなるかっ



旬ヒロテックのオリジナルキャラクターが載った看板

てふと思ったんですね」。

そこで従業員を雇うことにしました。時を同じくして設立させました。「お客さまからの連絡は『困っている時』です。いわば『待ちの商売』です。景気の影響はそれほど受けませんが。その後も実績は伸びて従業員を増やしていきました。

同友会での気づき

10年目に入ってトマト建設の富永さんから同友会の誘いを受けました。「フォーラムに参加したのは初めてだったので、経営者のみなさんと自分の次元が違うような印象を受けていました(会員さんのレベルが高い)。売上も順調で特に困っていないこともないと感じていたのでした。勧められるがまま受けたセミナーでのこと、キューハイテック(株)の日高美治さん(博多支部所属)の言葉に衝撃を受けました。「あなたは行き先のわからない船に乗りますか。従業員は不安に思っていますよ」。今まで



社内の壁に貼られた個人目標

そんなことを考えたこともありませんでした。まさに目からウロコでした。そこで「あすなる塾」や「経営指針作成セミナー」を受け、会社の進むべき方向とビジョンを考えました。たどりついた理念は「従業員を幸せにする会社をめざす」。方針はお客様の『困っています』を『よかった』にすることとし、そのために知識・技術をもっと習得すべきだとしました。

自社の強みを磨く

ヒロテックが創業から強みにしているのは、迅速な対応です。「風呂に入れない」や「エアコンが故障

して暑くて困っている」などの連絡に対し、365日24時間以内の対応を基本としています。

「二重クレームになってはいけません」と河野さんは話します。クレームの連絡は管理会社を通してきます。対応が悪かったり遅かったりすると管理会社に対してのクレームとなってしまうのです。お客様には丁寧な対応をして、管理会社には内容を詳しくフィードバックしています。商品販売になるときは明確で適正な見積もりを提示しています。迅速な対応ができるように在庫を持つようにし、倉庫付の現在の事務所に移転しました。「17年の経験で適正在庫を確保しています」。

知識・技術の習得に関しては社員教育の充実に取り組んでいます。入社1年目の社員を2年目の社員がロールプレイングやコミュニケーションで教えていき、それを社員全体で見えて意見交換し、情報を社内でも共有しています。接客マナーについても力を入れています。

「今ではお客さまからスタッフが指名されるケースもあるんですよ」と河野さんは笑顔で話してくれます。

5カ年計画

作成した経営指針書には5カ年計画があり、今年は何年目にあたります。

お客さまにとってよい会社とは何なのか。

サービスの差別化は「人」によって行われます。「なぜ当社から買ってくれるのか」と考えたとき、出てくる答えは「付加価値」です。修理だけでなく、商品の交換によって生活の利便性向上や快適さを提案していきます。「料理がうまくなる器具はありませんが、料理が楽しくなる器具はあります」。

次に社員にとっていい会社とは何なのか。

「物心両面の幸せ」になります。社員のやりがいのために半期ごとに個人面接をし、個人目標を設定して進捗状況をチェックしていきます。これは賞与に反映しています。

これらの内容を経営指針に盛り込んでいますが、企業変革プログラムも活用して実践の検討をしています。社員とともに検証して多少の温度差はありましたが、足りないことは何なのかを社員とともに考えることができました。「P・D・C・A」で次の5カ年計画に役立つことでしょうか。いずれ住宅リフォームをやるる会社をめざします。

実践し改善し 成果につなげる

取材の最後に河野さんの考える



部品の在庫の一部

自立型企業についてお聞きしました。「組織ができていて、社員が自分の役割を理解して自発的に考えて行動していく。実践して成果が出ないときは改善してまた取り組んでいく、そんな会社ではないでしょうか」。

ヒロテックという船の羅針盤は「社員の幸福」という方向(理念)を指し、「住宅設備総合企業」という目的地(ビジョン)に向かって航行しています。

取材協力ありがとうございます。

2015年度 第3回理事会報告

■ 日時：2015年7月22日(水) 14:30～17:30
■ 出席：47名(出席率81.0%)

■ 場所：福岡県中小企業振興センター 301会議室
■ 議長：森 茂博(副代表理事)

報告事項

1 前回理事会以降1ヶ月間の活動報告

①全国行事

・第47回中同協定時総会(7月9日～10日 岩手・18名参加)

②全県的な活動

・福岡県信用保証協会との懇談会(6月25日)

・中小企業憲章大学習会(6月30日)

・第93回景況調査分析結果

③地区・支部活動

○田川支部設立に向けて

廣岡筑豊地区会長より、田川支部設立に向けた進捗状況の報告があった。

2 対外的対応事項

■主催・共催・後援依頼など

(1)公益財団法人福岡県女性財団より「男性管理職のための女性活躍推進セミナー」後援名義使用について ⇒ 承認

(2)福岡県より「あなたが輝く“未来”へ男女500人のトークセッション in 福岡」後援名義使用について ⇒ 承認

3 会員企業のうごき

経営革新計画承認企業(2015年6月) 1社

ナガタ建設(株) イエノコト 淀川 洋子氏(筑紫支部)

4 第25回経営者フォーラム参加目標の修正及び申し込み状況の確認

ゲストの参加目標の修正と申し込み状況の報告があった。また参加促進の呼びかけも行われた。

5 仲間づくりの活動状況

仲間づくり推進本部の濱田理事(県南地区会長)より、仲間づくり推進本部の活動報告があった。今後、「仲間づくり通信」を発行し、仲間づくりの励みにしてもらいたい旨、お知らせがあった。また、同友会で学び、良い経営者へと育ててほしいという想いで取り組んでもらいたいということも併せて呼びかけられた。

6 財務報告

第1四半期の財務報告があった。

審議事項

1 会費未納者の退会について

青年支部会員2名について審議、承認した。

※ 理事会報告全文は、e.doyuの文書管理(理事会報告-2015年度)にアップしています。会員の方は全て閲覧できます。

あなたの相談に**複数**の専門家が応じます!

専門職による暮らし・事業なんでも相談会

先着順
予約不要
(当日受付)

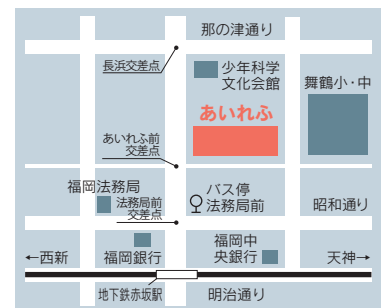
弁護士・公認会計士・税理士・司法書士・土地家屋調査士・不動産鑑定士・行政書士・社会保険労務士が
「**無料**」で相談に応じます。お気軽にお越しください。(相談時間は1件30分まで)

■ 開催日時：2015年**9月5日(土)** 10時～16時 (受付終了 15時30分)

次回開催予定
2015年12月5日(土)

■ 開催場所：福岡市健康づくりセンター **あいろん10階講堂** (福岡市中央区舞鶴2-5-1)

相談内容 不動産全般、境界問題、金融・金銭トラブル、賃貸借トラブル、相続・遺言・贈与、税金、家庭問題、男女問題、年金・社会保険、高齢者・障がい者各種相談、交通事故、契約、労働問題、相隣関係、会社・法人全般、各種許認可申請、経営・会計、国籍・在留資格、セクハラ、パワハラ、DV、その他行政手続き、各種登記手続、法律一般なんでもお尋ねください。



主催：福岡専門職団体連絡協議会(事務局 福岡県弁護士会)／**構成団体**：福岡県弁護士会、日本公認会計士協会北部九州会、九州北部税理士会、福岡県司法書士会、福岡県土地家屋調査士会、福岡県不動産鑑定士協会、福岡県行政書士会、福岡県社会保険労務士会／**共催**：福岡市／**後援**：福岡県

■ お問い合わせ先 ☎ 092-741-6416 (事務局)

■ 開催日専用番号 ☎ 090-9483-5407

専団連

検索

<http://www.sendanren.jp/>



「第25回福岡県中小企業経営者フォーラム」が 来月に近づいてまいりました

経営者フォーラム実行委員長

日高 美治

来月、いよいよ「第25回福岡県中小企業経営者フォーラム」が開催されます。今回初めての取り組みとして、プレ分科会をオープンにしております。できるだけプレ分科会にたくさんの会員さんに来ていただき、当日は別の分科会に参加することで、一粒で二度美味しい、学びの機会をより多く提供しております。また、フォーラムをつかっていく段階でできるだけ多くの会員のみなさんに参加していただき、会員のみなさんと一緒につくり上げる経営者フォーラムをめざしております。おかげさまで各分科会に多くの会員さんが関わることで質の高い分科会を提供できるものと確信しております。

こだわり

今回のテーマは「こだわり」です。常時変化する経営環境に向かっていくためには、企業が持つ「競争優位性」や「強み」は何か、つまり差別化できるものが重要です。それを「こだわり」というキーワードで表現しております。

基調講演の(株)一蘭の吉富学社長



基調講演講師 吉富 学 氏

分科会選びのポイント

〈新技術や自社の強みの追求〉

ものづくりに関しては、第3分科会の小林社長、第6分科会の小橋社長、第8分科会の郡司氏・浜野社長をおすすめします。もちろん

は「とんこつラーメン」だけにこだわり続け、いかにこのラーメンをブランド化していくのか、また企業そのものをブランド化していくのかに徹底的にこだわり、競争優位を実現させています。

11の分科会においても、それぞれ経営者のこだわりが競争優位性を生み出し、存在価値を高めています。今回は分科会選びのポイントをご案内申し上げます。

単にものづくりへのこだわりだけではなく、自社の弱みを捨てて、強

みをしぼり、どのようにそれを市場にアピールしていくのかを語つ



第3分科会報告者 小林 正広 氏



第6分科会報告者 小橋 洋治 氏



第8分科会報告者 郡司 剛英 氏



第8分科会報告者 浜野 慶一 氏



日高美治フォーラム実行委員長

「第25回福岡県中小企業経営者フォーラム」が
来月に近づいてまいりました

ていただけます。

〈社員満足の追求と市場分析〉

社員満足へのこだわりを自社の業界の特性を分析しながら戦略に活かしているのは第1分科会の古里社長、第9分科会の川中社長、そして第11分科会の田浦社長です。どちらか一方ではなく、顧客満足も社員満足も同じである、という観点で経営をされておられます。もちろん市場分析もしっかりと行い、自社のこだわりをどの市場に投入していくのか、その戦略的な考えも伺うことができます。



第11分科会報告者 田浦 通氏

〈経営理念とビジョン〉

経営者として遠くを見る目を養うこともとても重要です。ビジョン構築能力や成長意欲を学ぶのは第2分科会の本多社長と第4分科会の飯田社長がいいでしょう。彼らの経営理念とビジョンの大きさは素晴らしいです。聴いていて、自分も幅広く物事を見て、大きなビジョンを追いかけたいと思わせてくれます。

自分の生き方にこだわるという意味においては、第10分科会の小津社長のお話も味わい深いと思



第10分科会報告者 小津 智一氏



第4分科会報告者 飯田 剛也氏

〈環境経営で会社が変わる、社員が変わる〉

第7分科会の井上社長は地球環境を良くするというテーマと自社経営を上手にマッチングした手法が学びのポイントです。テーマを決めて徹底的にやりぬくことで、社員さんとの一体感を生み出し、そこに新たな価値を生み出す好例です。

〈個人と組織の潜在能力を引き出す〉

最後に第5分科会のエグゼクティブコーチの飯野氏は個人と組織の潜在能力をいかに引き出し、普段の活動を活性化させていくかを学べる貴重な機会です。スポーツ選手のコーチングなど著名な方々から絶大な支持を頂いている、まさにエグゼクティブな学びをいただけます。



第7分科会報告者 井上 真一氏



第5分科会報告者 飯野 保志氏

どの分科会も自信を持っておすすめできるものばかりです。福岡同友会のメンバー全員で学べる経営者フォーラムです。多数のご参加をお待ちしております。



第9分科会報告者 川中 英章氏



第1分科会報告者 古里 学氏



第2分科会報告者 本多 正治氏

●北九州地区は悪転

4地区(福岡・北九州・筑豊・県南)別では、前回大幅改善した北九州地区が悪転しました。県南地区では景況感が小幅に回復したものの依然マイナス域にあります。

■ 経営上の問題点

●従業員不足と人材獲得難

「価格競争激化」はやや減少しましたが、依然として最大の課題として上がっています。「従業員不足」はやや減少しました。4月の入社後という要因によるものと思われます。また、新たな選択肢の「人材獲得難」が4番目につけ、人が不足し且つ、採用できない厳しい状況が浮き彫りになりました。「原料・材料等の高騰」は落ち着きをみせました。

■ 新卒採用状況

17. 採用予定充足		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	目標通りに採用できた	41	14.5	13.8
2	目標に届かなかったが採用	32	11.3	10.7
3	求人したが採用ならず	25	8.8	8.4
4	求人せず	185	65.4	62.1
	不明	15		5.0
	サンプル数 (%ベース)	298	283	100

18. 新卒入社		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	1人	30	42.3	10.1
2	2人	13	18.3	4.4
3	3人	8	11.3	2.7
4	4人	11	15.5	3.7
5	5人以上	9	12.7	3.0
	不明	227		76.2
	サンプル数 (%ベース)	298	71	100

採用人数において「目標通りに採用できた」企業は13.8%に留まりました。「目標に届かなかった」「求人したが採用できなかった」の選択肢を合わせると19.1%となり、5社に1社は採用に関して問題を抱えていたと言えます。

■ アベノミクスの実感

19. アベノミクスの実感		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	実感あり	33	11.3	11.1
2	実感なし	218	74.7	73.2
3	わからない	41	14	13.8
	不明	6		2.0
	サンプル数 (%ベース)	298	292	100

アベノミクスの実感に関しては、「実感なし」という回答が7割以上となりました。自由回答を見ると、評価するコメントもいくつかは見られますが、今期景況感がよくなった企業からも「評価しない」という意見が多く挙がっています。

■ マイナンバー制度への対応

21. マイナンバー制度の理解		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	内容まで知っている	127	43.5	42.6
2	言葉だけ知っている	146	50	49.0
3	わからない	19	6.5	6.4
	不明	6		2.0
	サンプル数 (%ベース)	298	292	100

22. マイナンバー対応状況		(SA)		
No.	カテゴリ	件数	(除不明)%	(全体)%
1	対応完了	2	0.7	0.7
2	対応中	48	16.6	16.1
3	予定はあるが何もしていない	114	39.4	38.3
4	予定なし	83	28.7	27.9
5	わからない	42	14.5	14.1
	不明	9		3.0
	サンプル数 (%ベース)	298	289	100

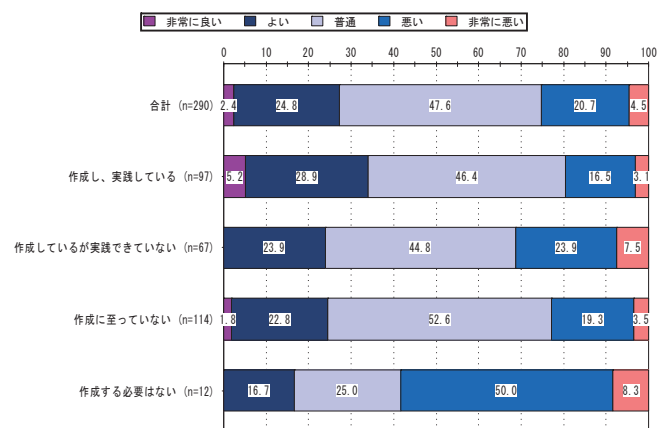
マイナンバー制度に関する認知度は、「内容まで知っている」「言葉だけ知っている」を併せると8割以上となりますが、内容を知らない企業が半数を占めるとすると、まだまだ周知されていない状況です。

また、「対応完了」した企業はわずか0.7%で、ほとんどの企業が対応に追い付いていないことが明らかとなりました。マイナンバー制度についての意見として、「早すぎる」「セキュリティなどに不安」等、問題視する声が多く挙がっています。

■ 経営指針書(経営理念・経営方針・経営計画)

	89回	90回	91回	92回	93回
作成し、実践している	96(30.1)	100(34.0)	118(37.0)	113(31.4)	97(32.5)
実践できていない	59(18.5)	55(18.7)	46(14.4)	65(18.2)	67(22.5)
作成に至っていない	125(39.2)	115(39.1)	134(42.0)	150(41.8)	114(38.3)
作成する必要はない	12(3.8)	12(4.1)	14(4.4)	13(3.6)	12(4.0)
不明	27(8.5)	12(4.1)	7(2.2)	18(5.0)	8(2.7)

第93回経営指針書(理念・方針・計画)の有無については、有り164社(55.0%) 無し126社(42.3%) 不明8社(2.7%)となりました。



「作成し、実践している」と回答した企業は、景況感DIが「よい」もしくは「非常に良い」が34.1%であり、他の回答と比べると割合が大きくなっています。

このように、経営指針書の作成そして実践は、企業経営に大きく影響しています。

～室長談話～

さらに高まる人材獲得難、更なる対策強化を。

全指標が改善するも、反動減からの高成長ならず。回復感、頭打ちか？

調査要領

調査時 …… 2015年6月10日～2015年7月1日

対象企業 …… (一社)福岡県中小企業家同友会 全会員企業2,037社(6月時点)

調査の方法 …… 会員専用サイト(一部FAX)にて配信、自計記入、回収

回答企業の概要

回答数 …… 298社の回答(回答率14.6%) (製造業 37社、建設業 59社、商業流通業 45社、サービス業 152社、不明 5社)

企業規模 …… 0～10名以下 151社、11名～20名以下 62社、21名～50名以下 52社、
(従業員数) 51名～100名以下 20社、100名以上 12社、不明 1社

企業の所在地 …… 福岡地区 208社、北九州地区 36社、筑豊地区 20社、県南地区 28社、県外 5社、不明 1社

概況

景況が「よい」と回答した企業から「悪い」と回答した企業を差し引いた「景況感DI」(2015年4月～6月の状況)は、前回の2.0から0.4ポイント改善して2.4となりました。他の売上高・利益・新規受注DIもそれぞれ改善し、全指標が改善する結果となりました。

しかし、前年同期(2014年4月～6月期)が消費税後の反動減で、大幅に落ち込んだ時期と比較した数値としてはあまり伸びが感じられない結果となり、反動減からの高成長とはならなかったと言えます。景況感DIも改善したとはいえ、ほぼ横ばいの数値となったことから、回復感が頭打ちした感を受ける結果となりました。次期(2015年7月～9月期)は、予想DIが22.9となり、「もう悪くはない」という楽観的な姿勢が伺えます。

7月6日に開催された分析会議では、「仕事はあるが、着工がどんどんずれている。建設業はオリンピックの1年前がピークでは。福岡の地価は非常に上がっている。(建設業)」「新規受注が思ったより伸びない。業界全体としては厳しい状況。大手からも、少量の仕事でも回してほしいと依頼が来るほど。(製造業消費財)」「予想より良くなっていない。天気の良い日もあるかもしれない。(コンビニ)」「財布の紐が固い。CPOが上がっている。大手のコールセンターが入ってきており、人材の流出が懸念される(健康食品通信販売)」など、様々な声が聞かれました。全指標が改善したものの、回復感の頭打ちを感じる結果となりました。また、消費税の影響の大きさも感じ取れます。さらに人手不足の深刻度は増しており、中小企業の経営環境は「良くなった」と手放しで喜べる状況ではありません。

全体的な特徴

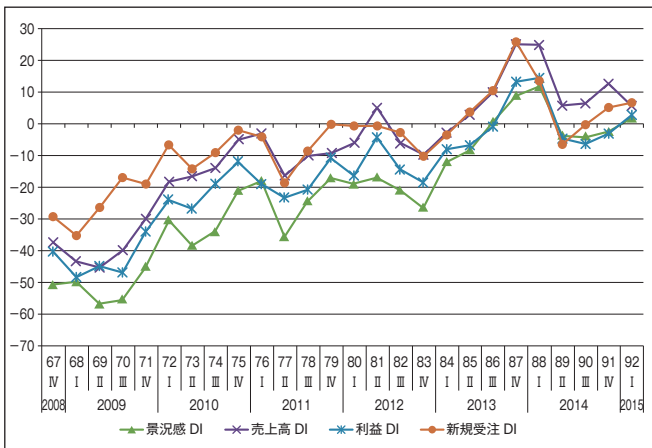
●全指標が改善。

●反動減からの回復とは言えず

景況感DIが0.4改善し2.4。売上高・利益・新規受注ともに改善し

ています。しかし、前年同期(新規受注DIを除く)と比べての数値としては、あまり伸びなかったと言える結果となり、反動減からの回復には至りませんでした。次期予想DIは積極的な見方となりました。

項目	第92回	第93回	変動幅
景況感DI	2.0	2.4	0.4 改善
売上高DI	4.3	7.6	3.3 改善
利益DI	1.7	5.8	4.1 改善
新規受注DI	5.5	8.0	2.5 改善
次期予想DI	15.7	22.9	7.2 改善



<< 会員企業の声 (一部抜粋) >>

No.	5. 今期景況判断	1. 業種	3. 本社所在地	9. そのような結果の理由
1	非常に良い	商業・流通業	福岡地区	アベノミクスの恩恵。
2	よい	建設業(建築)	福岡地区	職人不足により工事を受注できない
3	よい	建設業(建築)	北九州地区	新しい営業戦略と合わせ更に営業力アップ。従来の顧客のリピートに合わせ、紹介者(協力者)の増と、温めていた見込み客のつながりが増えてきている。
4	普通	商業・流通業	北九州地区	原油安による売上高減少。
5	普通	商業・流通業	筑豊地区	仕入れ値ダウン～売値ダウン。原油情勢。
6	悪い	製造業(消費財)	福岡地区	例年この時期はこのような状況ですが、今年はいつもとより厳しい。
7	悪い	サービス業(対業)	福岡地区	業界全体に蔓延る「人材不足」
8	非常に悪い	製造業(消費財)	県南地区(筑後)	個人消費支出の低下が改善できていない事
9	非常に悪い	サービス業(対業)	福岡地区	人材不足。

業種・従業員規模・地域別の特徴

●建設業(建築)が大きく好転

建設業(建築)では前回に引き続き各DIが好転し、次期予想も積極的な見方となりました。建設バブルにあるとの声が聞こえています。

93回	景況件数	景況DI	売上DI	利益DI	受注DI	次期予想DI (刻み)	
クロス回答数		293(-57)	292(-57)	291(-55)	285(-55)	292(-54)	
全体	293	2(0)	7.5(3.2)	6.5(4.5)	8.4(2.5)	23.3(7.7)	
業種	製造業(生産財)	14	14.3(-9.5)	7.1(-16.7)	7.1(-26.2)	-7.1(-2.4)	0(4.8)
	製造業(消費財)	23	-13(-2.7)	21.7(14.8)	13(16.6)	-13.6(-17.3)	13(20.2)
	建設業(建築)	24	25(14.7)	12.5(9.9)	8.3(18.6)	37.5(50.7)	62.5(75.3)
	建設業(土木)	10	-20(-20)	-55.6(-35.6)	-44.4(-24.4)	-33.3(-23.3)	20(10)
	建設業(設備)	25	12(-29.2)	8(19.1)	12(0.9)	8(2.4)	20(14.1)
	商業・流通業	45	-6.7(7.9)	-6.7(9.7)	-8.9(7.8)	-8.9(-7)	15.6(-4.4)
	サービス業(対事業所)	92	6.5(1.3)	13(-6.3)	9.9(-6.2)	18(-6.3)	23.9(-13.3)
	サービス業(対個人)	60	-5(1.3)	11.7(14.8)	15(21.3)	14(15.7)	23.7(12.6)

()内は前回との差

説明	DI値増加		DI値減少		0か負から正へ	好転
	DI値が正	改善の回答が多い	改善増進	改善減退		
DI値が負	悪化の回答が多い	悪化減退	悪化増進	悪化増進	0か正から負へ	悪転

製造業(生産財)	利益を中心に全体的に減退した。次期予想はやや好転している
製造業(消費財)	受注は悪転、景況もやや悪化増進したが売上・利益・次期予想は好転している
建設業(建築)	受注、利益、次期予想など大きく好転している
建設業(土木)	全体的に大きく悪化増進したが次期予想はやや改善増進している
建設業(設備)	売上が好転、その他若干改善しているが景況が減退している。次期予想は改善
商業・流通業	受注は悪化した景況、売り上げ、利益は悪化が減退した。次期予想は改善が減退
サービス業(対事業所)	全体的に改善が減退している
サービス業(対個人)	全体的に改善している

●31～50名層が悪化

31～50名層は全体的にプラス域にはありますが、悪化しています。6～10名層・21名～30名層・51名～100名層が全体的に改善しました。

17 木 18:30~21:00

りょうちく支部
9月例会

付加価値経営のすすめ ~わが社の5年先までの利益計画~

■ 久留米市民サポートセンター

久留米市六ツ門町3-11 くるめりあ六ツ門6階 ☎0942-30-9067

■ 林 忠範 氏 株式会社十八防災システム 取締役会長(りょうちく支部)

経営指針作成運動を進めているりょうちく支部で、どうしても財務戦略のところであらまってしまうという意見が多く、実際に企業の中でどう考え、どう進めてきたのかということをお話しいただき、一緒に考えあう例会とします。

18 金 18:30~21:00

糸島支部
9月例会

■ さいとびあ 福岡市西区西部2-1-1 ☎092-807-8900

■ 小津 智一 氏 株式会社OZ Company 代表取締役(糸島支部)

18 金 18:30~21:00

久留米支部
9月例会

国際化する経営状況にどう立ち向かっていくか

■ 久留米市民サポートセンター

久留米市六ツ門町3-11 くるめりあ六ツ門6階 ☎0942-30-9067

■ 空閑 重信 氏 株式会社ちくぎん地域経済研究所 代表取締役(久留米支部)

■ 西富 健司 氏 西邦化学産業株式会社 代表取締役(久留米支部)

■ 鍵田 康策 氏 株式会社大丸眼鏡商会 代表取締役(久留米支部)

■ 稲葉 順 氏 株式会社イナバ 代表取締役(久留米支部)

9月例会は外部環境の変化と変化に対しどう対応していくのかを主旨とした例会を行いたいと考えております。昨今変動の大きい為替市場について、なぜ為替の変動は起こるのか。またリーマンショック以降の円高、円安は我々の企業経営にどう関わってくるのかを学びます。また実際に輸入を行っている三方に影響や現在の海外の状況などを報告頂きます。

18 金 18:30~21:00

女性部委員会
9月例会

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530

■ 王 愛 氏 有限会社五十番食品 代表取締役(福友支部)

19 土 14:00~17:00

第122回 新会員
フォローアップセミナー

■ 同友会全体会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15

福岡県中小企業振興センタービル11階 ☎092-686-1234

25 金 18:30~21:00

嘉飯支部
9月例会

ようこそ! 同友会へ ~どうゆうかい? 同友会~

■ 三協ビル 3F 福岡県飯塚市宮町1-12

■ 有田 栄公 氏 有田電器情報システム株式会社 代表取締役(嘉飯支部)

参加されたゲストに同友会を知っていただく上で、同友会で学べること、同友会でできることをゲストに知ってもらい、経営へ役立つことに結び付けていけるかを感じていただきます。ゲストが学びたいことを聞き、今後の入会に生かしていきます。

25 金 18:30~21:00

バリアフリー委員会
9月勉強会

■ 福岡県中小企業振興センター 403会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011

26 土 13:30受付/14:00~17:00

北九州支部
9月例会

「地域に根ざす同友会と地域に根ざす商店街とのコラボ」
~第4回ビジネスマッチング in 熊手通り~

■ 熊手通り 北九州市八幡西区熊手

毎月開催される例会を利用して、異業種間の交流を目的とした会員同士のビジネスマッチングイベントを開催します。平成24年から過去3回にわたり地元地域の活性化をテーマとし、地元商店街である「熊手通り商店街」の一角をお借りして開催したところ大変好評でした。開催を恒例化する事により、継続的に商店街と一緒に地域活性化及び企業の活性化を図る事を目的とします。

● 自社商品やサービスのことをもっと知ってほしい

● もっと業績を上げるアドバイスがほしい

● タイアップしてくれる会社を探している

● ともかく自分をPRしたい……etc

なんでも結構です! この不況をみんなで力を合わせてチャンスに変えましょう!

28 月 18:30~21:00

筑豊支部
9月例会

社長、その社員が辞めたら訴えられますよ!
~トラブル急増 経営者として準備すること~

■ ユメニティのおがた 福岡県直方市山部364-4 ☎0949-25-1007

■ 倉成 洋子 氏 倉成社会保険労務士事務所 社会保険労務士(筑豊支部)

最近、テレビや雑誌等でよく取り上げられることが多くなった労使トラブルについて、社会保険労務士として活躍しています倉成社労士に、現在の労使トラブルの状況や内容を報告して頂き、経営者としてトラブルがないように、どういった所に気を付けて準備するかや、芝居を通してどういった言動がトラブルになるかをQ&Aを交えながら、わかりやすく楽しく報告して頂きます。参加者には、トラブルの現状や労働者の問題などを理解して、どんなことに取り組むかをグループ討論を通して学んで頂きます。

28 月 18:30~21:00

経営労働委員会 労務管理部
人事・労務の基礎知識セミナー(第4回)

就業規則の作成②

■ 天神パークビル 福岡市中央区大名2-8-18 ☎092-721-5530

■ 小椋 一子 氏 小椋社会保険労務士事務所 代表者(玄海支部)

人を生かす経営において、社員が意欲を持って仕事に臨み能力を発揮できる仕組みを作ること、また、労働条件の最低基準を少なくとも守ることは大切です。労使関係を常に安定的に保ち、働く人が仕事と生活を調和させながら安心して働くことができるように、啓蒙していくためのセミナーです。初めて就業規則を作成する方はもちろん、既に作成されている方・見直しをしたい方もぜひご参加ください。

29 月 18:30~21:00

南支部
9月例会

ファンづくり ~人から生かされる経営~

■ 天神ビル11階 9号会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920

■ 河津 健一郎 氏 株式会社ルックルック 取締役部長(糸島支部)

河津氏の過去のまじめな社会人経験談、ルックルック立ち上げ時の苦労話、今後の展望・夢などの具体的な話を通じて、ファン{FAN(=顧客、従業員、仲間)とFUN(=経営の楽しみ方)}づくりに役立つ河津流人付き合いの極意などの話をさせていただきます。

29 月 18:30~21:00

有明支部
9月例会

人材育成は経営者の自己変革から ~社員の成長は経営者の最高の喜び~

■ あめんぼセンター(予定) 福岡県柳川市一新町3-1 ☎0944-74-4111

■ 森 茂博 氏 和薪工業株式会社 代表取締役(筑紫支部)

経営指針書を作ったものの、経営がうまくいかないのは全て社員のせいにして経営者の責任を果たしていなかった。全ては自分が源であり、社長はしていたが経営者でなかったことに気づく。まず、自らが変わることで、学ぶことに努力し自己変革すると社員に変化が表れ始めた。経営者が変わると社員が変わる、社員が変わると会社が変わることの体験報告です。

29 月 18:30~21:00

企業連携推進委員会
FAST9月例会
(経営者フォーラム第6分科会プレ報告会)

こだわりの商品開発と技術力
~産学官連携から生まれた独自ノウハウ「ミルテック工法」~

■ 福岡県中小企業振興センター 403会議室

福岡市博多区吉塚本町9-15 ☎092-622-0011

■ 小橋 洋治 氏 株式会社ミルテックジャパン 代表取締役(中央支部)

日本初の防カビの公共工事受注以来、多くの施工を行っているミルテックジャパン。多くの施工と研究の中で生まれたミルテック工法は大学、官庁、企業との連携の中で培われました。汎用の工法ではなく、独自技術に徹底的にこだわり抜き「自社の強み」を創りあげ、たくさん受注残を抱えるようになった経営姿勢から、技術革新へのこだわりについて学びます。

9月行事案内

お知り合いの方を誘って、是非ご参加ください。

お申し込み、お問い合わせは、e.doyu
もしくは、同友会事務局までお願いします。

5日 15:00(集合14:30)~6日 10:00

玄海支部
9月例会

アウトドア例会

■ 休暇村 南阿蘇 熊本県阿蘇郡高森町3219 ☎0967-62-2111
参加費:会員7,000円、ビジター(中学生以上)3,500円、小学生2,000円

13日 15:30~20:00

大牟田支部
9月例会

ひとりみんなのため みんなはひとりのため

■ 大牟田Jボウル 大牟田市旭町3-3-7 ☎0944-54-2835
この度の例会では、会員同士の親睦を深め、会の結束力を高めます。また、皆さんの家族や各企業の社員さんたちを含め、同友会の仲間として日頃の労をねぎらい、皆さんと楽しみながら例会をつくり上げていきたいと思ひます。

14日 18:30~20:30

共同求人委員会
第6回共同求人委員会

■ 同友会会議室 福岡市博多区吉塚本町9-15 11F ☎092-686-1234

15日 18:30~21:00

博多支部
9月例会

経営者としてあなたが理想としている人は誰ですか？

■ 天神ビル11階会議室 福岡市中央区天神2-12-1 ☎0120-323-920
■ 小牟田 毅氏 ライブ司法書士事務所 司法書士(博多支部)
■ 崎村 正雄氏 あんず合同会社 代表者(博多支部)
■ 中村 伸子氏 あおぞら法律事務所 弁護士(博多支部)
■ 宮地 啓一氏 株式会社九秀製本ドットコム 代表取締役(博多支部)

経営者に要求される総合的な能力とは何か？ 職種などによって多少の違いがあるのではないかと。また共通点はあるのではないかと。必要不可欠な能力とは何か？ これらの一つ一つの能力を見出し総合的な能力とは何かを学ぶ。

15日 18:30~21:00

かすや支部
9月例会

人を生かす経営の実践で選ばれる会社に

■ 志免町生涯学習館1号館 福岡県糟屋郡志免町志免中央1-3-2 ☎092-935-1003
■ 清家 政彦氏 セイワパーク株式会社 代表取締役社長(南支部)
清家さんは、同友会の「採用」「教育」「経営指針」を実践され、「どわかひとつだけくても社員はやめていく。新卒採用する会社は少ないかもしれないが、三位一体はどの会社にも変わらないテーマです」とおっしゃっています。セイワパークの「人が育つ環境」「教育内容」などに学びます。

16日 18:00~21:00

東支部
9月例会

地域密着の新商品開発 ~本業からの進化~

■ ウイズ・ザ・スタイル福岡 福岡市博多区博多駅南1-9-18 ☎092-433-3900
■ 井上 明氏 株式会社富士食品 代表取締役(東支部)

力を注いだ商品開発とは。現在の取り組んでる事。そして今後のビジョンを報告して頂きます。

16日 19:00~21:20

青年支部
9月例会

しくじり先生in青年支部 ~わが社のお家騒動から学ぶ事業承継~

■ IP CITYホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
■ 工野 司氏 株式会社工野建設 代表取締役(青年支部)
■ 木津 圭太郎氏 司法書士木津事務所 代表者(青年支部)

経営者にとって、会社を存続するために事業承継は避けては通れない課題の一つです。昨年父親から代表権を譲り受けた報告者が、事業承継を発端に直面したお家騒動を赤裸々に報告し、そこから見えてくる問題点や対策を専門家のアドバイスを含めて考えます。全ての経営者にとって事業承継が身近で、重要な課題であることに気付いていただき、事業承継に対する心構えや企業づくりの重要性を学びます。

17日 18:00~20:30

福博支部
9月例会

情報は生き物、生かすも殺すもあなた次第！

■ IP CITYホテル 福岡市博多区中洲5-2-18 ☎092-262-2009
■ 松元 茂樹氏 松元ビジネスコンサルティング 代表者(福博支部)

17日 18:30~21:00

中央支部
9月例会

こだわりの信念 ~我等はこれで日々を邁進します~

■ 天神ビル 福岡市中央区天神2-12-1 11F ☎0120-323-920
■ 岡本 雅史氏 株式会社岡本工務店 代表取締役(中央支部)
■ 原本 江美氏 韓国料理 チョゴリ 後継者(中央支部)
■ 福本 健太氏 クラウディアジャパン株式会社 取締役(中央支部)

今まさに私達には経営課題を社員と共有し、社員の能力を全面開花させ、顧客になくてはならない競争優位性のある企業が求められています。年々激しくなる外部環境の変化に対応するためには、何らかの「こだわり」や独自性を持ったユニークな企業だけが存在を許されるといっても過言ではありません。今回はそれぞれの「こだわり」を学び、自社の「こだわり」を深める例会にします。

17日 18:30~21:00

西支部
9月例会

労使一体にて持続的成長を可能にする社員主体経営 ~労使の信頼関係は経営情報の100%開示と経営チェックシート~

■ 福岡ビル 福岡市中央区天神1-11-17 ☎092-716-8021
■ 鐘川 喜久治氏 株式会社鐘川製作所 代表取締役社長(西支部)

7年前の社長就任から「社員主体経営」に取り組む鐘川社長。①社員による経営計画書の作成と発表会 ②社員が無記名で行う社長の査定と結果の発表 ③全社員参加による自社の決算書の勉強会 ④社長の給与の開示と社員にて行う昇給・賞与の金額の決定など！その取り組みと考え方に学びます。

17日 18:30~21:00

福友支部
9月例会

成長し続けるための組織づくりとは

■ TKPガーデンシティ天神 福岡市中央区天神2-14-8 福岡天神センタービル8F ☎092-720-8003
■ 中島 克海氏 株式会社グッド・サポート 代表取締役(福友支部)
研修生として保険会社に入社され、独立と同時に有限会社として保険代理店業を始められた中島さん。成長し続けるために、成長の各段階で、どのようなことを考え、どのような目的を持って組織づくりを行ってこられたか？創業時から組織を拡大されている中島さんの報告をお聞きし、成長し続けるための組織づくりについてのヒントを学びます。

17日 18:30~21:00

ひびき支部
9月例会

経営指針がなかったら、今ごろ私は…。

■ コムシティ 204会議室 北九州八幡西区黒崎3-15-3 ☎093-641-9360
■ 山口 明子氏 ASAP動物病院 副院長(筑豊支部)

あなたはなぜこの仕事をしていますか？経営者がビジョンをより明確にし、社員に伝える為には想いや言葉だけでは伝わりにくい。「何のために？」を明確にし、実践している山口さんに経営指針の実践とその必要性について経営体験を報告して頂き、経営指針の実践へのスイッチオン例会とします。

17日 18:20~20:50

筑紫支部
9月例会

経営者になって見えてきたこと、目指すこと

■ 筑紫野生涯学習センター 筑紫野市二日市南1-9-3 ☎092-918-3535
■ 淀川 洋子氏 ナガタ建設株式会社 イエノコト 取締役(筑紫支部)



会員からの

自由投稿!

このコーナーでは、会員のみさんから寄せられた記事をご紹介します。

大牟田市民の誇り 江戸時代からの伝統行事 **大蛇山まつりに寄せて**

日 本人にとってお祭りとは、いったいどんな意味があるのだろうか。その期間だけは“特別”とあって、男も女も普段は着ることのない衣装を身にまとい、老若男女皆一緒に騒ぎ立てる。その壮麗さ、神秘さを、期間限定の異常として地域で共有している。

大蛇山まつりの始まりは三池地方の祇園社の祭礼に伴う行事で、はっきりとした文献は残っていないのだが、江戸時代の前期から中期にかけて始まったらしい。山車に人が乗り、太鼓や鐘を打ち鳴らしながら、町中を練り歩く。もちろん山車の前方には大蛇が取り付けられている。(筆者は子どもの頃、大蛇の顔が龍だと勘違いしていたほど、蛇よりも龍に近い)

毎年、同友会からは大牟田支部の7月例会の振替としてこの総踊りに参加している。筆者は今年初めて参加した。企業、病院、同窓会、日本舞踏会等各団体がしのぎを削り、優勝目指して踊り回る。我々は練習時間もほとんどなかった。しかし、一糸乱れぬ団結力と同友会会員の熱い思いで準グランプリを獲得した。大牟田の街に「準グランプリ、中小企業家同友会」と鳴り響いたのだ。



総踊りには、同友会会員であれば他支部でも参加できる。今年も熱い同志たちが他支部から応援に駆け付け、華麗なる踊りを披露してくれた。来年は今年以上に他支部からの参加が増えることを切に願っている。

平田 晋也 (精巧印刷株式会社/大牟田支部)

「大蛇山一万人の総踊り」で大牟田支部が準グランプリ

大 牟田市を代表する夏祭り「大蛇山まつり」が7月25日・26日に行われ、25日の「大蛇山一万人の総踊り」で大牟田支部が準グランプリに輝きました。

一万人の総踊りとは数十の団体が「炭坑節」や「大蛇山ばやし」の曲に合わせて約2kmにわたって街のメインストリートを踊り歩くもので、今年は75の団体が参加。おおむね「大蛇山」まつり振興会による踊りの審査が行われます。

大牟田支部は7月例会として毎年、総踊りに参加。今年はグランプリ獲得を目標に掲げ、同友会の法被に下は白の半ズボン、白のソックス、白の靴で踊り連を統一。先頭では手作り山車の上に有志が上がり、踊りをリードするという力の入れようでした。その甲斐あって、見事に準グランプリを獲得。尽力した会員を胴上げて、労をねぎらいました。

大牟田支部では他支部の応援を大歓迎しています。みなさんも来年、いっしょに踊りましょう!

間々田 正行 (メニテイス/福岡支部)

あなたの記事でこのコーナーを飾りませんか!

このコーナーの記事を公募いたします。テーマは自由です。川柳、写真、地域の紹介、雑学...等々。みなさんの投稿をお待ちしております。

投稿方法...電子メール、郵送いずれも可。表題に「月刊同友 自由投稿コーナー」とご記載ください。

送付先...一般社団法人福岡県中小企業家同友会 広報情報推進本部広報部 〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号

もしくは、福岡同友会事務局 旭 (s_asahi@fukuoka.doyu.jp) まで

※応募が多数の場合は編集委員会で選考いたします。